

廃棄物処理対策研究事業 中間評価 評価結果

研究課題名	代表研究者	総合評価	学術的 必要性	社会的 必要性	目標の 達成度	計画の 妥当性	継続 能力	補助の 必要性
研磨スラッジ産業廃棄物の再資源化および利用技術に関する研究	産業技術総合研究 所 松崎邦男	3.6	3.2	3.5	4.1	3.7	3.7	3.6

(研究概要) 研究概要及びこれまでに得られた研究成果を400字以内で記入

研磨スラッジの早急なリサイクル技術の開発が求められていることから、ステンレス系研磨スラッジの再資源化を目的としたリサイクル技術の開発、及び粉末製品、金型等への利用を目的とした粉末成形技術の開発を行った。リサイクル技術では、研磨スラッジの高純度化及び球状化に成功するとともに、溶解、粉末成形等の固化条件、成形体の機械的特性等を明らかにし、年度目標を達成することができた。これにより研磨スラッジを原料粉末や粉末製品としてリサイクルできる可能性を見出した。また、研磨スラッジの利用技術では、粉末成形法や射出成形法を用いてJIS材やスラッジ溶製材に比べ高い強度を有するスラッジ固化成形体や気孔率90-95%の発泡材を作製し、金型、緩衝材、断熱材等への応用の可能性を示した。

(評価コメント)

- 基礎研究の成果は上がっており、実用化に向けても着実に研究が進んでいる。
- 研磨スラッジのリサイクルについて、具体的、着実な成果が得られている。
- 得られた製品の用途の可能性についての考察がほしい。
- 混合状態の産廃としての研磨スラッジには、どう対応するのか、という方向の研究を検討してほしい。
- まず少量しか出ないものを工業化のためにどう集めるかが問題。期待される効果は大きすぎるように思われる。

注) 評価コメントについては、研究課題代表者が、総合評価を評価者全体の評価結果として捉えた上で、すべての評価コメントの反映を目指すのではなく、各コメントの中で今後活かすべき重要な指摘や示唆が何かを吟味・判断の上、今後の研究計画の見直し等に活用することを期待する。